

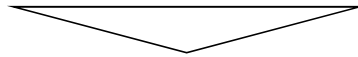
まちづくり方針における戦略的誘導地区について

戦略的誘導地区について

都市計画マスタープラン（全体構想） 【2017年3月改定】

川崎・小杉駅周辺エリアのまちづくりの考え方（抜粋）

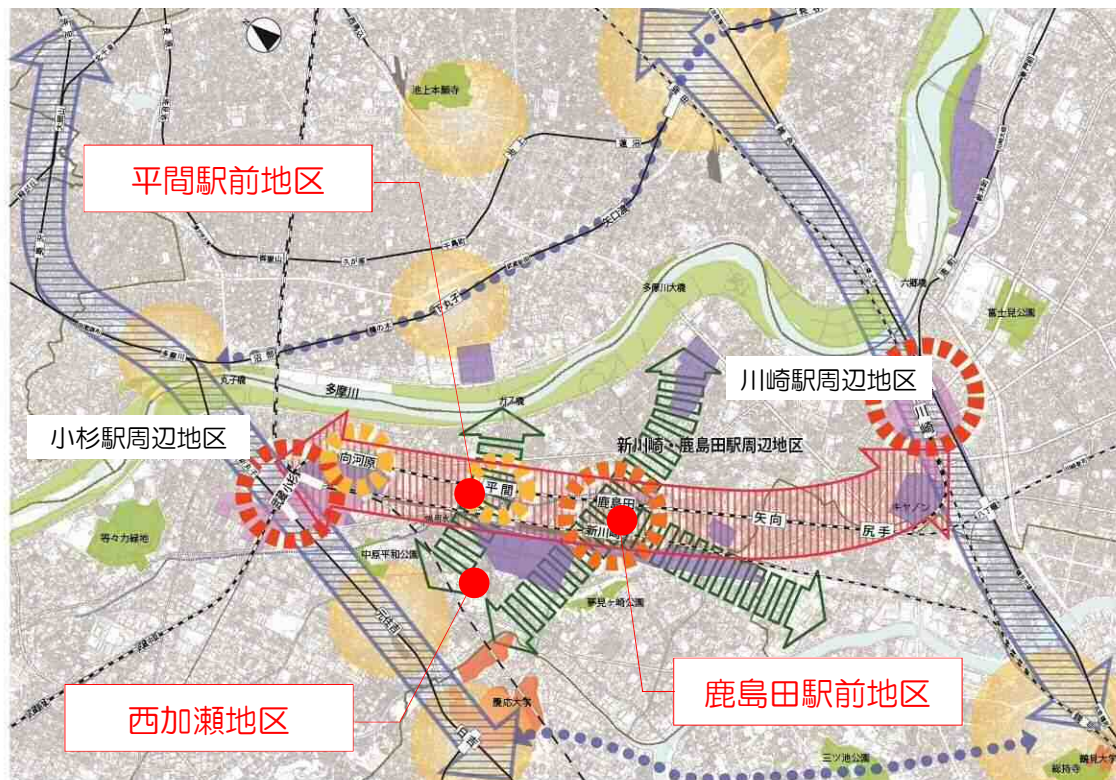
大規模な土地の更新等においては、地域特性を踏まえながら、地域課題の改善につながる土地利用転換を適切に誘導します。



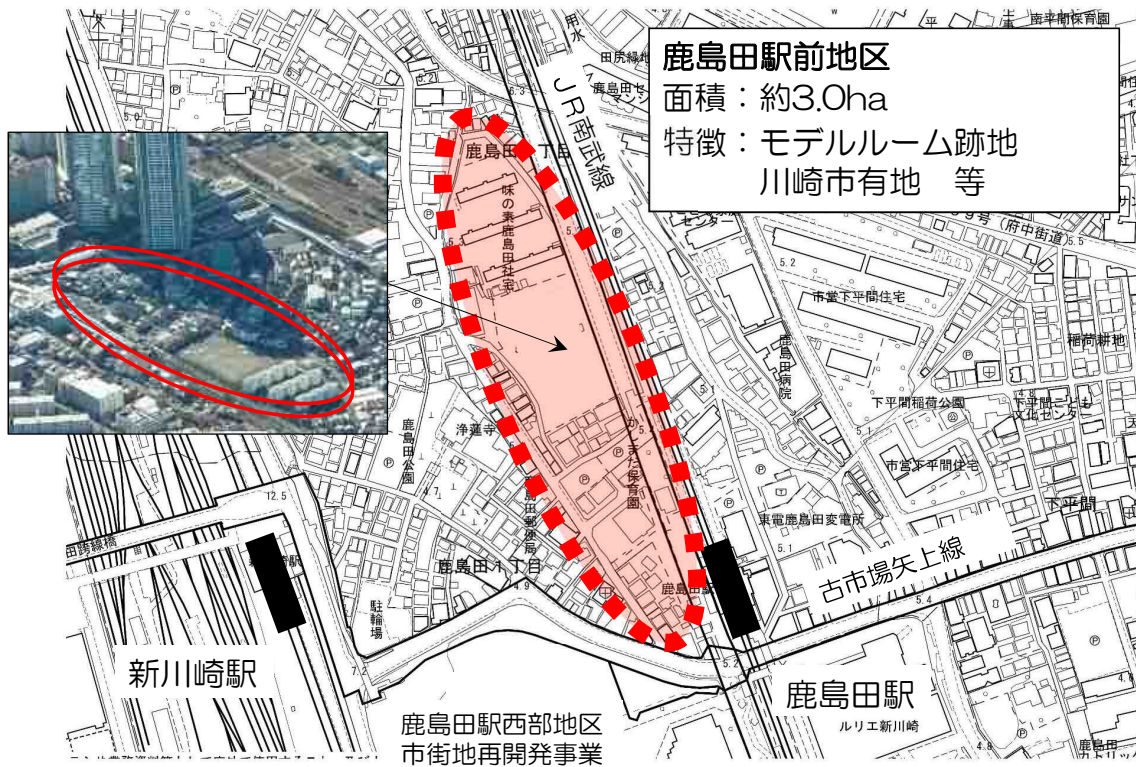
戦略的誘導地区の選定ポイント

- ① 南武線沿線の将来像を具現化するため、沿線において、位置的・機能的に極めて重要な役割を果たす地区であること
- ② 都市計画的手法を活用し、土地利用を的確に規制・誘導すべき一団の地区であること

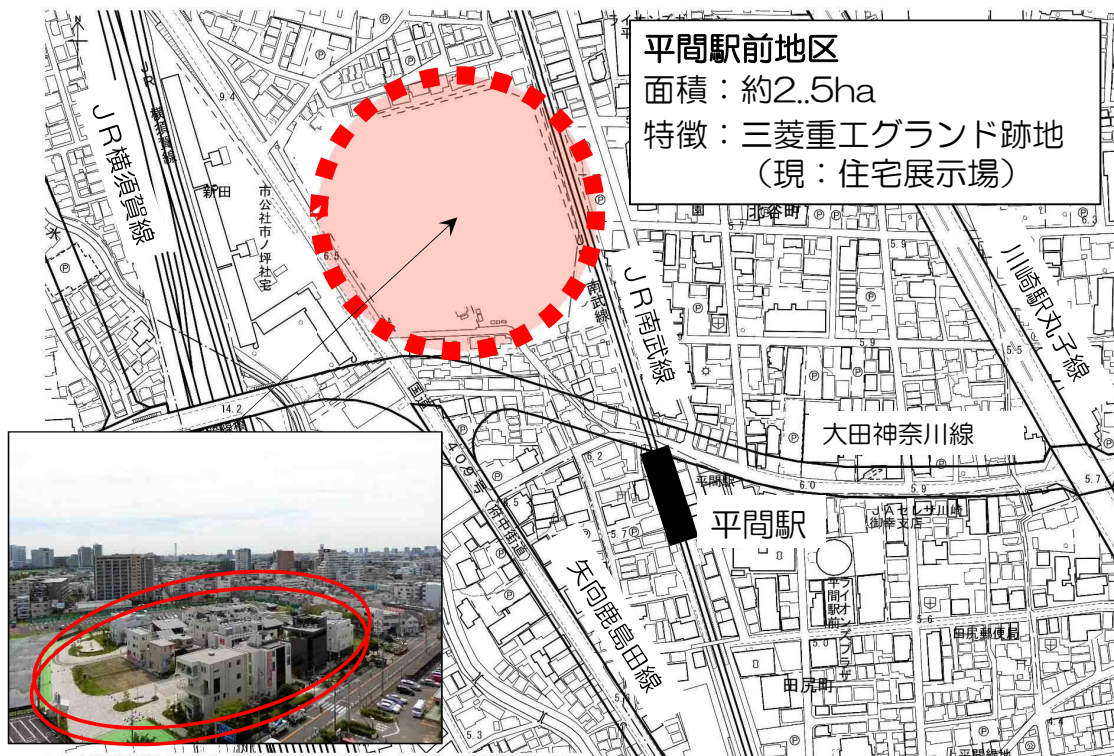
地区の選定について



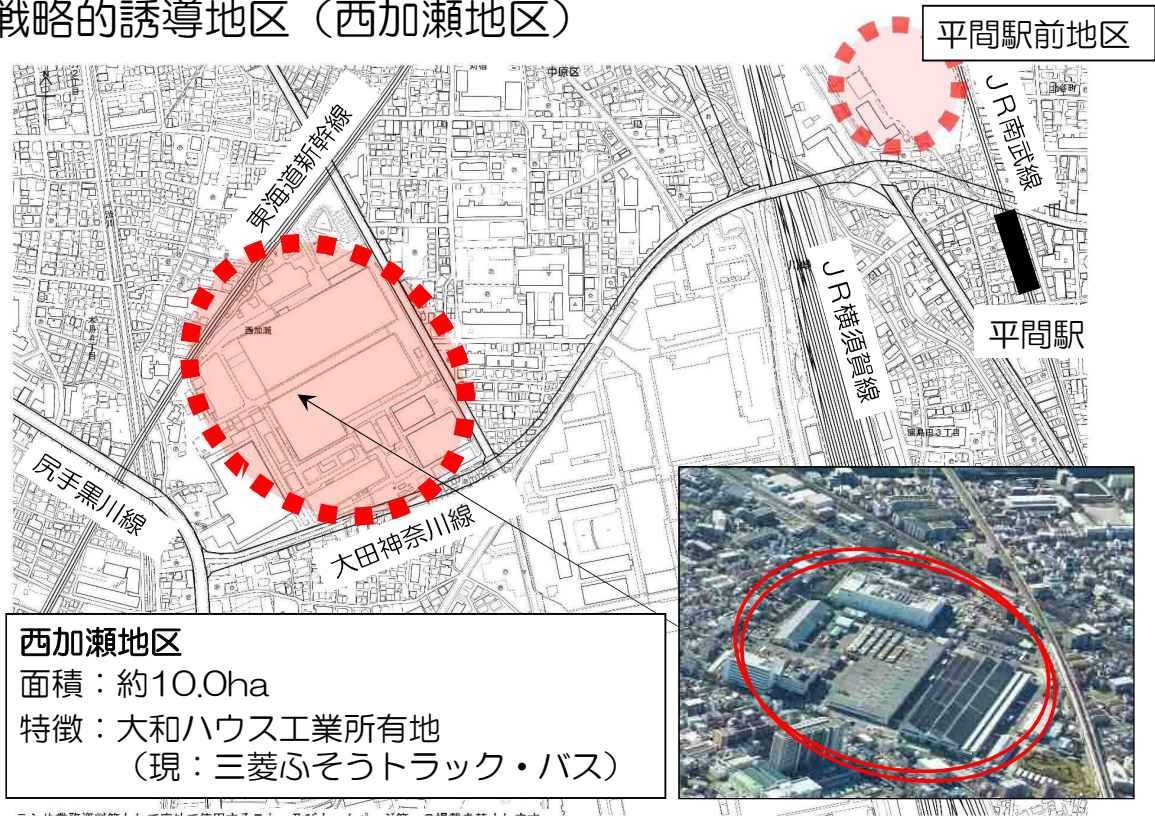
戦略的誘導地区（鹿島田駅前地区）



戦略的誘導地区（平間駅前地区）



戦略的誘導地区（西加瀬地区）



戦略的誘導地区におけるまちづくりの考え方

選定地区

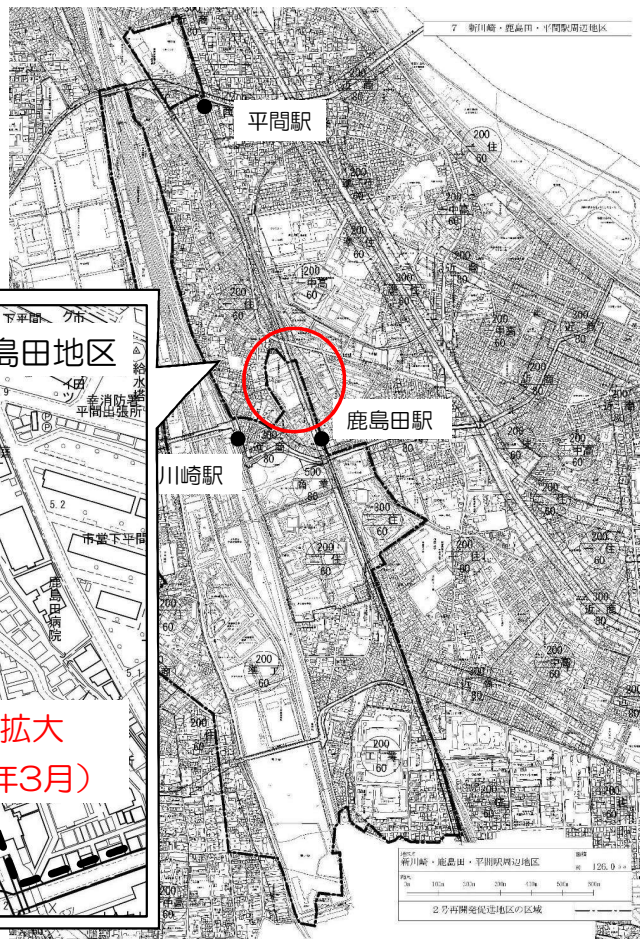
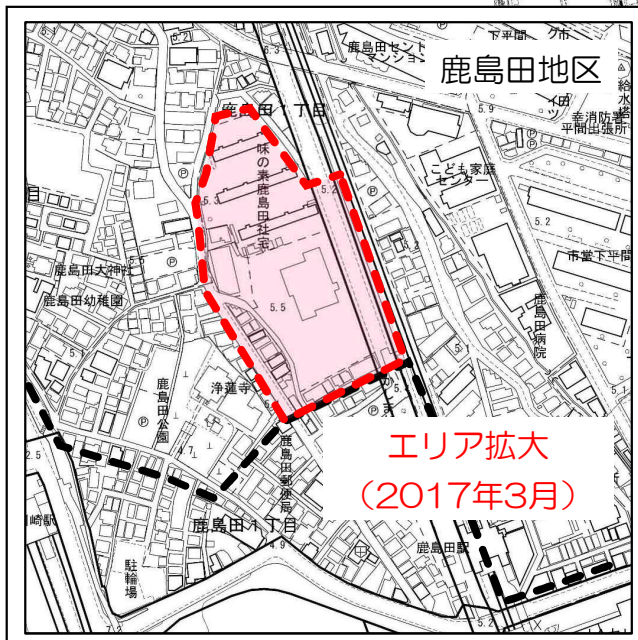
- ① 鹿島田駅前地区（約 3.0ha）
 - ② 平間駅前地区（約 2.5ha）
 - ③ 西加瀬地区（約10.0ha）
- 都市再開発の方針における『2号再開発促進地区』に指定

<2号再開発促進地区の整備又は開発の計画の概要>

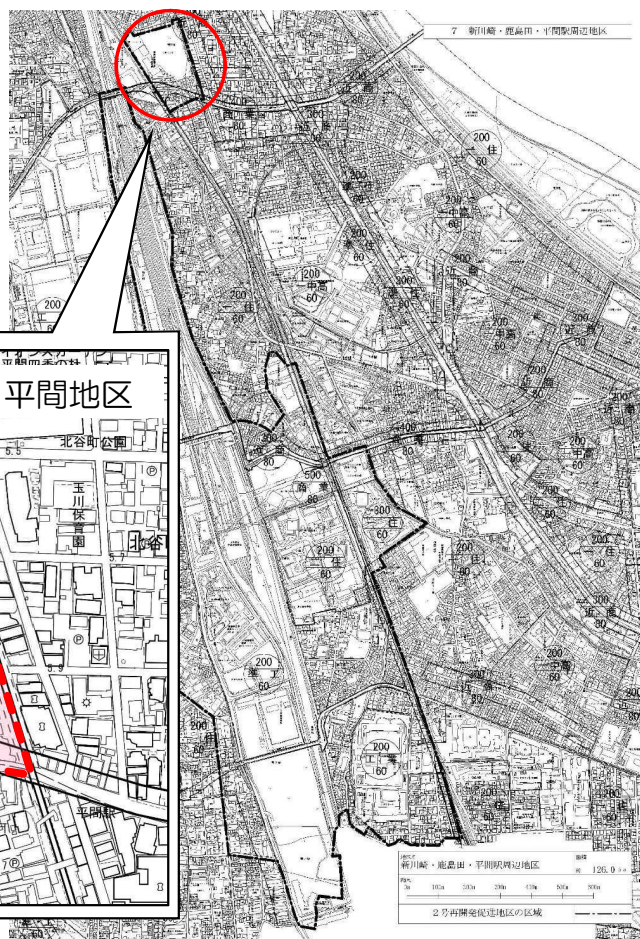
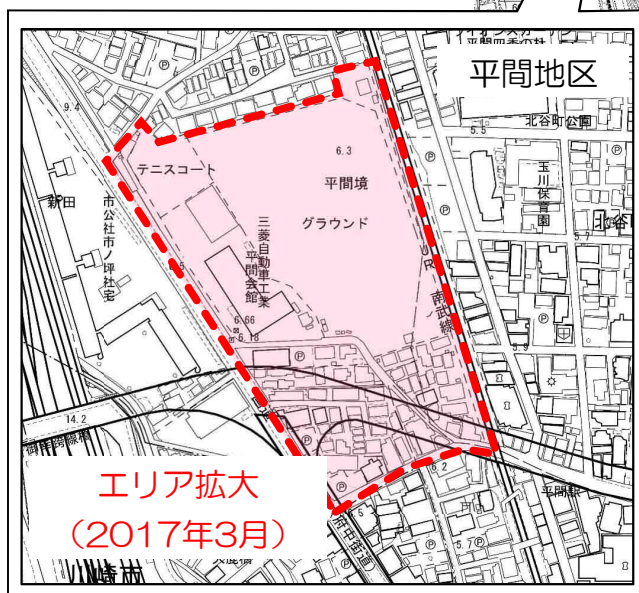
- 地区計画による土地利用の誘導や市街地再開発事業等により、商業・業務・研究開発・都市型住宅等の機能を適切に配置した市街地の形成
- 駅前広場や道路及び公園等の整備

➤ 安全で魅力ある利便性の高い地域生活拠点の整備を図るとともに、駅周辺においては、生活利便施設や優良な都市型住宅等が複合した計画的な土地の高度利用をめざす。

都市再開発の方針
 <2号再開発促進地区>



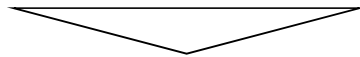
都市再開発の方針
 <2号再開発促進地区>



戦略的誘導地区におけるまちづくりの考え方

選定地区

- | | |
|---------------------|----------------------------------|
| ① 鹿島田駅前地区 (約 3.0ha) | } 都市再開発の方針における
『2号再開発促進地区』に指定 |
| ② 平間駅前地区 (約 2.5ha) | |
| ③ 西加瀬地区 (約10.0ha) | |

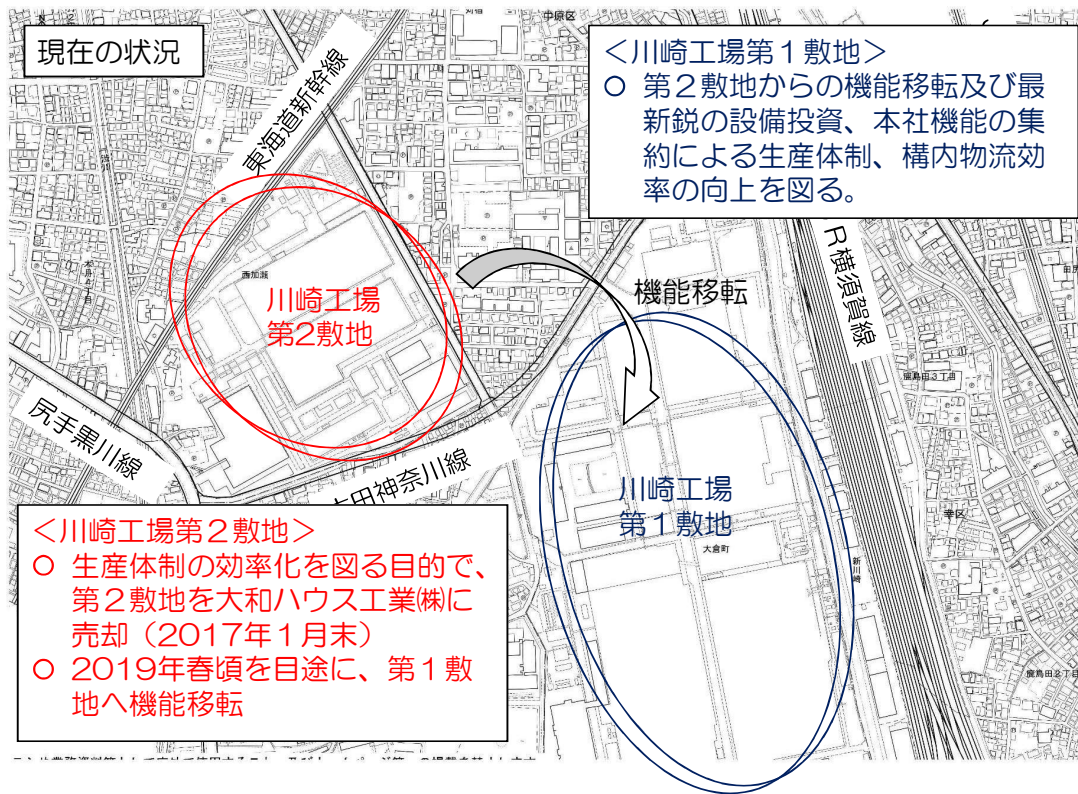


<まちづくりの進め方の基本的な考え方>

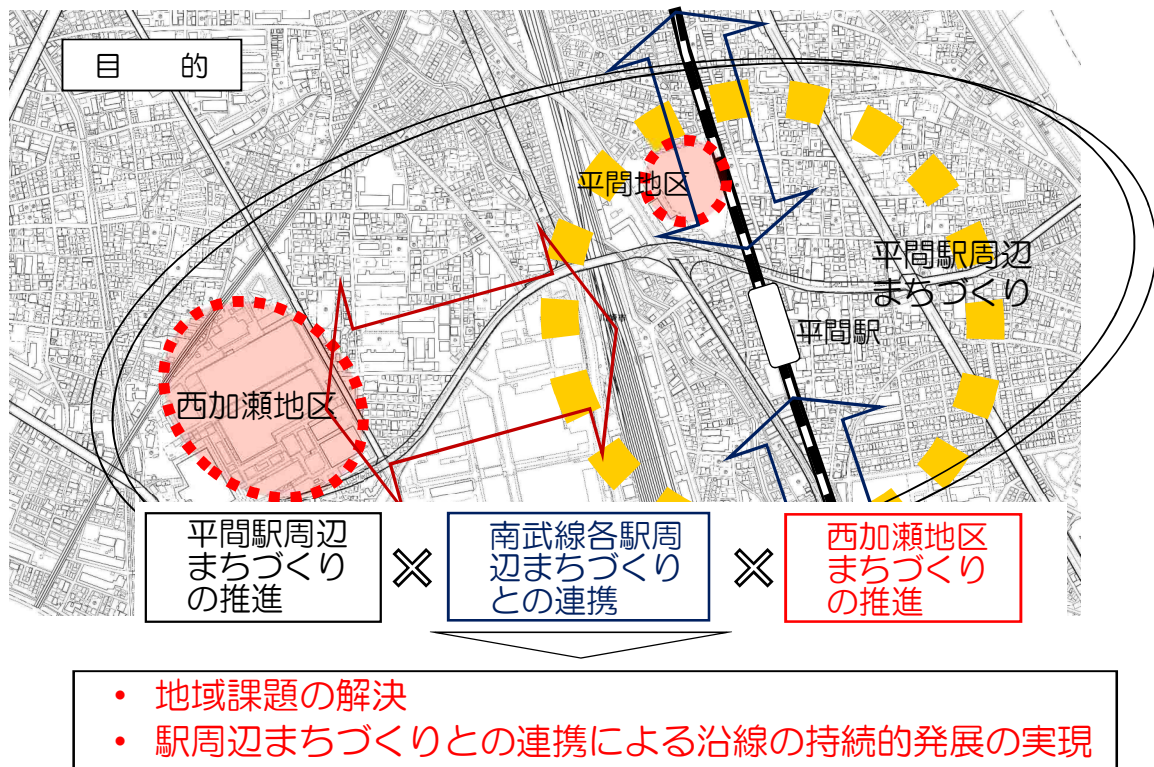
連続立体交差事業や関連道路整備による大規模な都市基盤整備による周辺環境の変化や社会経済状況の変化を見据え、都市計画手法等を活用しながら、民間活力を活かし、地域課題の解決や周辺環境に配慮したまちづくりを連続立体交差事業と連携しながら先行・並行して推進

戦略的誘導地区（西加瀬地区）における
具体の取組について

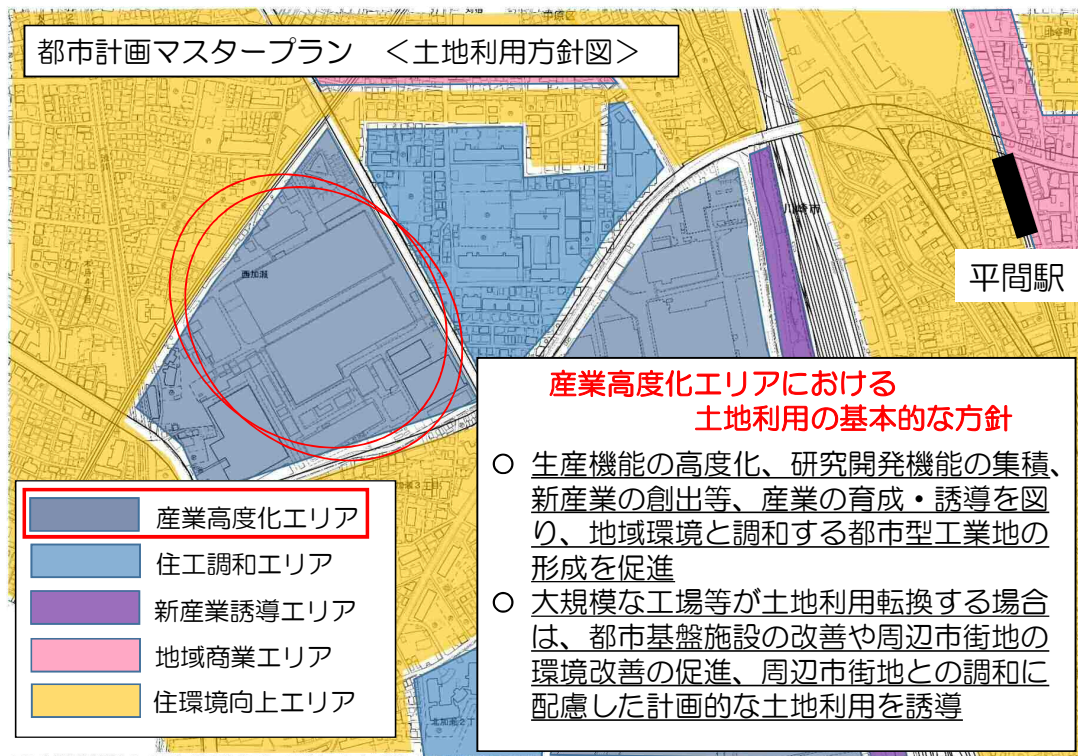
戦略的誘導地区（西加瀬地区）におけるまちづくり



戦略的誘導地区（西加瀬地区）におけるまちづくり



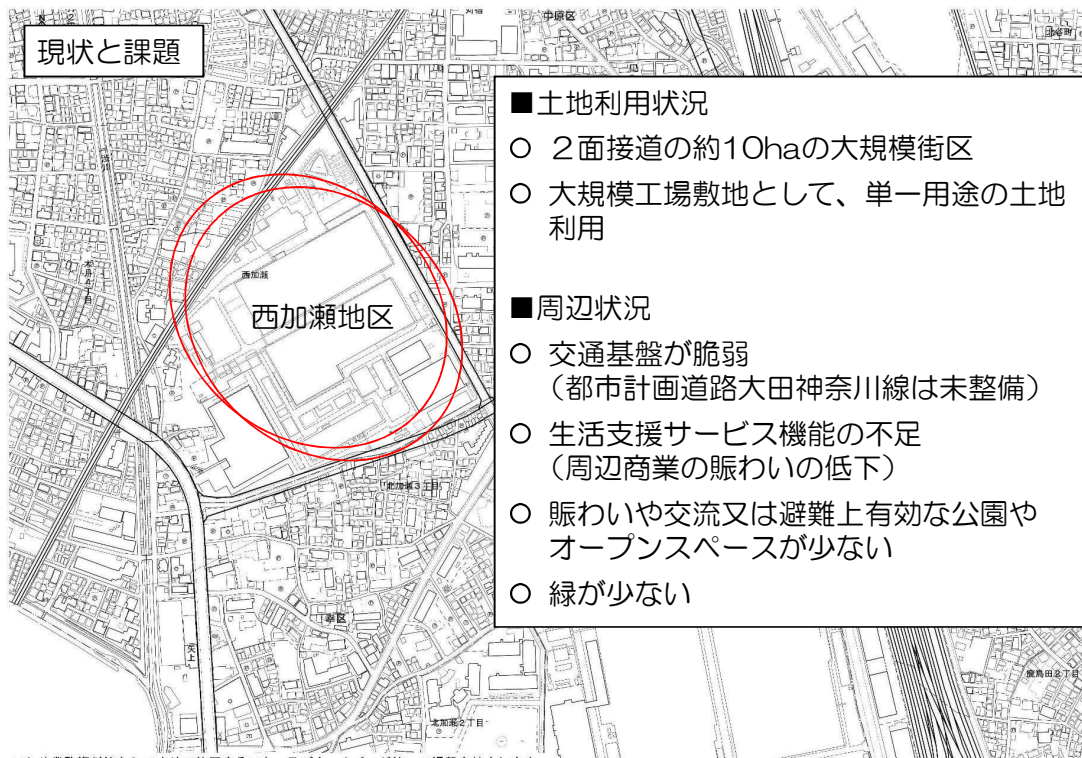
戦略的誘導地区（西加瀬地区）におけるまちづくり



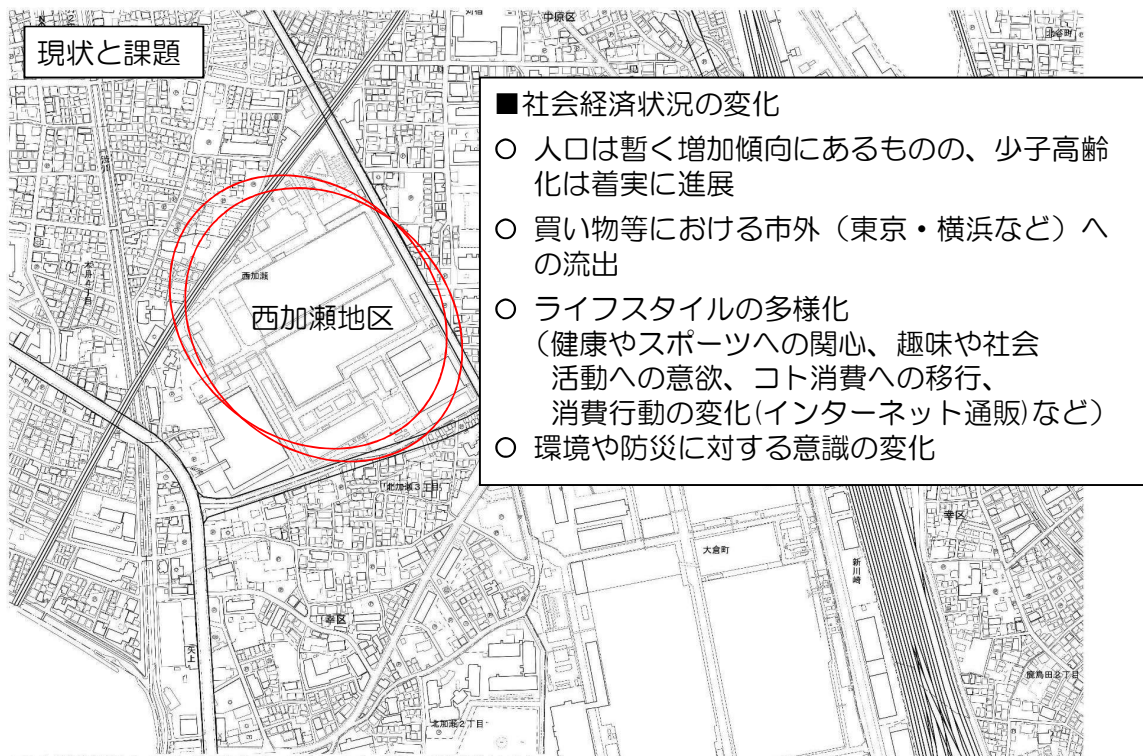
戦略的誘導地区（西加瀬地区）におけるまちづくり



戦略的誘導地区（西加瀬地区）におけるまちづくり



戦略的誘導地区（西加瀬地区）におけるまちづくり



戦略的誘導地区（西加瀬地区）におけるまちづくり

まちづくりの方向性

多様な世代・ライフスタイルの変化に対応し、
人々の生活を豊かにする新たな生活活動拠点の形成

立地特性を活かした
産業機能の再配置

地域の利便性を高める
商業・生活サービス機能の集積

具体的に誘導する取組

- 周辺商業との連携
- 周辺環境に配慮した交通基盤の整備
- 公共交通の利用促進
- 歩行者の安全性や周辺地域との回遊性を高める空間の整備
- 生活に憩いと潤いを与える緑や広場等の整備
- 健康・スポーツ活動、文化活動に配慮したアクティビティ機能の誘導
- 地域の防災力の向上に寄与する空間・施設等の整備